

平成27年国勢調査（簡易調査）で追加・廃止を検討する調査事項（案）

○ 追加を検討する項目

● 「現在の住居における居住期間」及び「5年前の住居の所在地」 ⇒ 2項目の追加

理由：平成23年度統計法施行状況に関する審議結果（平成24年9月25日統計委員会決定）において、「東日本大震災が与えた影響を把握するための調査項目の追加等の可能性」との指摘への対応。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の前後の時点（平成22年10月1日と平成27年10月1日）における人口移動の状況について把握することにより、より正確な地域別将来人口の推計を行うことが可能となることから、平成27年国勢調査（簡易調査）の調査事項として追加する必要がある。

○ 廃止等を検討する項目

● 「住宅の床面積」 ⇒ 1項目の廃止

理由：平成27年国勢調査において、東日本大震災の状況を把握するため簡易調査の調査項目では無い「現在の住居における居住期間」及び「5年前の住居の所在地」を新たに調査事項として追加することから、記入者の負担軽減を図る必要がある。

また、「住宅の床面積の合計」は、各調査事項の中で最も記入状況が悪く、特に賃貸住宅に住んでいる世帯からは「床面積が分からない」との意見が多いほか、調査員からは「世帯からの忌避感が強い」、市区町村職員からは「審査事務の負担が大きい」との意見が出ている。

さらに、平成27年国勢調査では、オンライン調査の全国展開を初めて導入し、オンライン調査を推進しており、オンライン調査システムに与える負荷等の観点からも、回答の時間がかかったり、回答を途中で断念してしまうような調査事項については、回避すべきであることから、簡易調査年である平成27年調査では、円滑な調査の実施を優先し、「住宅の床面積の合計」については廃止する方向で検討する。

● 「住宅の建て方」 ⇒ 調査員での記入





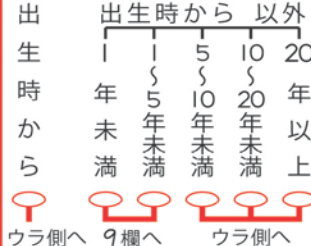

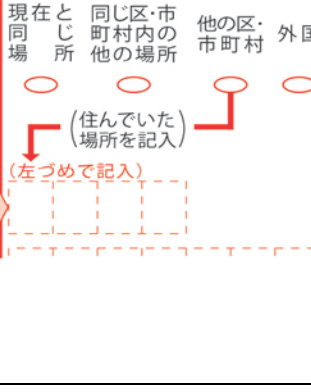
理由：記入者負担の軽減を図る観点から調査員により、外観的に「住宅の建て方」を把握することが可能なことから、調査員による調査方法に変更する。

なお、住宅・土地統計調査においては、従前より調査員記入欄となっており、特段の支障は生じていないところである。

平成27年国勢調査調査事項の変更点（案）

平成17年国勢調査	平成22年国勢調査	平成27年国勢調査第3次試験調査（案）	
<p>1 世帯員の数</p> <p>(1) 世帯員の数 ・世帯員全員の数を書いてください</p> <p>総数 男 女</p> <p>□□□人 □□□人 □□□人</p>	<p>(1) 世帯員の数 ・世帯全員の人数を書いてください</p> <p>総数 男 女</p> <p>□□□人 □□□人 □□□人</p>	<p>1 世帯員の数 ・ふだん住んでいる人全員の人数を書いてください</p> <p>総数 男 女</p> <p>□□□人 □□□人 □□□人</p>	<p>【変更点】</p> <p>① 注釈を「ふだん住んでいる人」に変更 ② 位置変更 ⇒ 質問の先頭へ</p> <p>【変更理由】</p> <p>① 調査対象となる人が「ふだん住んでいる人」であることを強調 ② 世帯員ごとの記入欄に連続性を持たせるため</p>
<p>2 住居の種類</p> <p>(2) 住居の種類</p> <p>持ち家 都道府県・市区町村営の賃貸住宅 都市再生機構・公社等の賃貸住宅 民営の賃貸住宅 給与住宅(社宅・公務員住宅など) 住宅に間借り 会社等の独身寮・寄宿舎 その他</p> <p>(3)・(4)欄に記入し 第2面へ</p>	<p>(2) 住居の種類</p> <p>持ち家 都道府県・市区町村営の賃貸住宅 都市再生機構・公社等の賃貸住宅 民営の賃貸住宅 給与住宅(社宅・公務員住宅など) 住宅に間借り 会社等の独身寮・寄宿舎 その他</p> <p>(3)・(4)欄へ</p> <p>ウラ側へ</p>	<p>2 住居の種類</p> <p>持ち家 都道府県・市区町村営の賃貸住宅 都市再生機構・公社等の賃貸住宅 民営の賃貸住宅 給与住宅(社宅・公務員住宅など) 住宅に間借り 会社等の独身寮・寄宿舎 その他</p>	<p>【変更点】</p> <p>① 位置変更 ⇒ 調査事項の先頭へ</p> <p>【変更理由】</p> <p>① 世帯員ごとの記入欄に連続性を持たせるため</p>
<p>3 氏名、男女の別</p> <p>1 氏名及び男女の別</p> <p>・ふだん住んでいる人をもれなく書いてください</p> <p>(氏名)</p> <p>男 女</p> <p>○ ○</p>	<p>1 氏名及び男女の別</p> <p>・ふだん住んでいる人をもれなく書いてください</p> <p>(氏名)</p> <p>男 女</p> <p>○ ○</p>	<p>3 氏名及び男女の別</p> <p>・ふだん住んでいる人をもれなく書いてください</p> <p>(氏名)</p> <p>男 女</p> <p>○ ○</p>	<p>○変更なし</p>

平成17年国勢調査	平成22年国勢調査	平成27年国勢調査第3次試験調査（案）	
4 世帯主との続き柄			
<p>2 世帯主との続き柄</p> <ul style="list-style-type: none"> 世帯主の配偶者（妻又は夫）の <small>世帯主又は代表者</small> <small>世帯主の配偶者</small> <small>子の世帯主の配偶者の父母</small> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 孫の配偶者は孫に兄弟姉妹の <small>孫</small> <small>兄弟姉妹</small> <small>他の親族</small> <small>住み込みの雇人</small> <small>その他</small> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 	<p>2 世帯主との続き柄</p> <ul style="list-style-type: none"> 世帯主の配偶者（妻又は夫）の <small>世帯主又は代表者</small> <small>世帯主の配偶者</small> <small>子の世帯主の配偶者の父母</small> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 孫の配偶者は孫に兄弟姉妹の <small>孫</small> <small>兄弟姉妹</small> <small>他の親族</small> <small>住み込みの雇人</small> <small>その他</small> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 	<p>4 世帯主との続き柄</p> <ul style="list-style-type: none"> 世帯主の配偶者（妻又は夫）の <small>世帯主又は代表者</small> <small>世帯主の配偶者</small> <small>子の世帯主の配偶者の父母</small> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 	○変更なし
5 出生の年月			
<p>3 出生の年月</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当する元号又は西暦に記入したうえで年及び月を書いてください 年を西暦で記入する場合は西暦年の4ケタを書いてください <p>明治 大正 昭和 平成 西暦 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>年 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 月 <input type="text"/> <input type="text"/></p>	<p>3 出生の年月</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当する元号又は西暦に記入したうえで年及び月を書いてください 年を西暦で記入する場合は西暦年の4ケタを書いてください <p>明治 大正 昭和 平成 西暦 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>年 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 月 <input type="text"/> <input type="text"/></p>	<p>5 出生の年月</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当する元号又は西暦に記入したうえで年及び月を書いてください 年を西暦で記入する場合は西暦年の4桁を書いてください <p>明治 大正 昭和 平成 西暦 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>年 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 月 <input type="text"/> <input type="text"/></p>	<p>【変更点】</p> <p>① レイアウト変更</p> <p>【変更理由】</p> <p>① 年月日が記入される場合があるため、年と月の段を分ける</p>
6 配偶の関係			
<p>4 配偶者の有無</p> <ul style="list-style-type: none"> 届出の有無に関係なく記入してください <p>未婚（幼児などを含む） 配偶者あり 死別 離別 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/></p>	<p>4 配偶者の有無</p> <ul style="list-style-type: none"> 届出の有無に関係なく記入してください <p>未婚（幼児などを含む） 配偶者あり 死別 離別 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/></p>	<p>6 配偶者の有無</p> <ul style="list-style-type: none"> 届出の有無に関係なく記入してください <p>未婚（幼児などを含む） 配偶者あり 死別 離別 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/></p>	○変更なし

平成17年国勢調査	平成22年国勢調査	平成27年国勢調査第3次試験調査(案)	
7 国籍			
<p>5 国籍</p> <p>・外国の場合は 国名も書いてください</p> 	<p>5 国籍</p> <p>・外国の場合は 国名も書いてください</p> 	<p>7 国籍</p> <p>・外国の場合は 国名も書いてください</p> 	○変更なし
8 現在の住居における居住期間			
<p>_____</p>	<p>6 現在の場所に住んでいる期間</p> <p>・生まれてから引き続き現在の場所に住んでいる場合は 出生時から のみに記入してください</p> 	<p>8 現在の場所に住んでいる期間</p> <p>・生まれてから引き続き現在の場所に住んでいる場合は 出生時から のみに記入してください</p> 	<p>●大規模調査年の調査事項</p> <p>【変更点】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 簡易調査年であるが調査 ② 「出生時から以外」の脚注を追加 ③ 移動先の調査事項へのガイドを追加 <p>【変更理由】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 東日本大震災対応 ② マルチマークの防止 ③ 次の調査事項(5年前の住居の所在地)への過剰記入防止
9 5年前の住居の所在地			
<p>_____</p>	<p>7 5年前(平成17年10月1日)にはどこに住んでいましたか</p> <p>・平成17年10月1日より後に生まれた人については 出生後にふだん住んでいた場所を記入してください</p> <p>・現在の場所に5年以上引き続き住んでいる人は 記入する必要はありません</p> <p>・5年前に 同じ市内の他の区に住んでいた場合は 他の区・市町村に記入してください</p> <p>・他の区・市町村の場合は 都道府県・市区町村名も書いてください(東京都区部と政令指定都市の場合は区名まで)</p> 	<p>9 5年前(平成21年6月19日)にはどこに住んでいましたか</p> <p>・平成21年6月19日より後に生まれた人については 出生後にふだん住んでいた場所を記入してください</p> <p>・5年前に同じ市内の他の区に住んでいた場合は 他の区・市町村に記入してください</p> 	<p>●大規模調査年の調査事項</p> <p>【変更点】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 簡易調査年であるが調査 ② 「現在の場所に5年以上引き続き住んでいる人・・・」の注釈削除 <p>【変更理由】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 東日本大震災対応 ② 前の調査事項(現在の場所に住んでいる期間)に移動先の調査事項のガイドを付けることによって注釈を整理

10 就業状態

6 9月24日から30日までの1週間に仕事をしましたか

1

仕事とは 収入を伴う仕事をいい 自家営業(農業や店の仕事など)の手伝いや内職・パートタイム・アルバイトも含めます

通学には 予備校・専門学校などに通っている場合も含めます

主として 仕事 家事などのほか仕事 通学のかたわら仕事

7~11欄にも記入

10~14欄にも記入

8~11欄にも記入

8欄のみ記入

8欄のみ記入

その他(幼児・高齢など)

少しも仕事(収入を伴うもの)をした人

少しも仕事(収入を伴うもの)をしなかった人

9 9月24日から30日までの1週間に仕事をしましたか

1

仕事とは 収入を伴う仕事をいい 自家営業(農業や店の仕事など)の手伝いや内職・パートタイム・アルバイトも含めます

通学には 予備校・専門学校などに通っている場合も含めます

主として 仕事 家事などのほか仕事 通学のかたわら仕事

10~14欄にも記入

10~14欄にも記入

10~14欄にも記入

10~11欄のみ記入

10~11欄のみ記入

その他(幼児・高齢など)

少しも仕事(収入を伴うもの)をした人

少しも仕事(収入を伴うもの)をしなかった人

10 6月12日から18日までの1週間に仕事をしましたか

1

主として 仕事

【変更点】

- ① レイアウト変更
- ② 「幼稚園又は保育所(保育園)に通っている・・・」の注釈追加

【変更理由】

- ① 旧レイアウトにおける上段と下段のマルチマーク防止
- ② 記入に迷う例示を追加

11 従業地又は通学地

8 従業地又は通学地

仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください

他の市区町村の場合は その都道府県・市区町村名(15大都市の場合は区名まで)も書いてください

15大都市とは 東京都区部と札幌・仙台・さいたま・千葉・横浜・川崎・静岡・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・北九州・福岡の各市をいいます

自宅(住み込みを含む) 同じ市町村 他の区・市町村

(所在地を記入)

都道府県

市郡支庁

区町村

10 従業地又は通学地

仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください

同じ市内の他の区に通勤・通学している場合は 他の区・市町村に記入してください

他の区・市町村の場合は 都道府県・市区町村名も書いてください (東京都区部と政令指定都市の場合は区名まで)

自宅(住み込みを含む) 同じ区・市町村 他の区・市町村

12欄へ(左づめで記入)

11欄へ(通勤・通学の場所を記入)

都道府県

市郡支庁

区町村

11 従業地又は通学地

仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください

同じ市内の他の区に通勤・通学している場合は 他の区・市町村に記入してください

他の区・市町村の場合は 都道府県・市区町村名も書いてください

自宅(住み込みを含む) 同じ区・市町村 他の区・市町村

(通勤・通学の場所を記入)

(左づめで記入)

都道府県

○変更なし

12 従業上の地位

9 勤めか 自営かの別

臨時雇とは 日々又は1年以内の期間を定めて雇われている場合をいいます

自営業主とは 個人で事業を営んでいる人(農家などを含む)や自由業の人をいいます

雇われている人 会社などの役員

常雇 臨時雇

自営業主 雇人 雇なし

家族従業者 家庭内の賃仕事(内職)

12 勤めか 自営かの別

労働者派遣事業所の派遣社員とは 労働者派遣法に基づいて派遣されている人をいいます

パート・アルバイト・その他には 契約社員 嘱託なども含めます

自営業主とは 個人で事業を営んでいる人(農家などを含む)や自由業の人をいいます

雇われている人 会社などの役員

正規の職員・従業員 労働者派遣事業所の派遣社員 パート・アルバイト・その他

自営業主 雇人あり 雇人なし 家族従業者 家庭内の賃仕事(内職)

12 勤めか 自営かの別

労働者派遣事業所の派遣社員とは 労働者派遣法に基づいて派遣されている人をいいます

雇われている人 会社などの役員


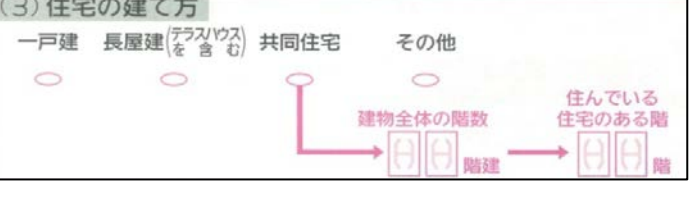
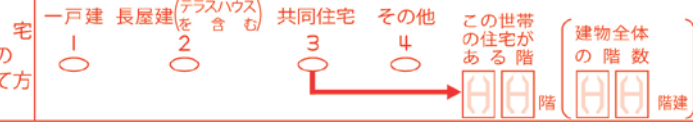
正規の職員・従業員 労働者派遣事業所の派遣社員 パート・アルバイト

【変更点】

- ① レイアウト変更

【変更理由】

- ① スペースに余裕を持たせるため

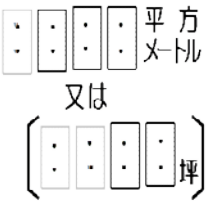
平成17年国勢調査	平成22年国勢調査	平成27年国勢調査第3次試験調査(案)													
13 所属の事業所の名称及び事業の内容															
<p>10 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</p> <p>・仕事をしている事業所(本社・本店・支社・支店・営業所・工場・商店など)の名称(官公庁の場合は課名まで)を書いてください</p> <p>・その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください</p> <table border="1" data-bbox="186 184 774 422"> <tr> <td>勤め先・業主などの名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業の内容</td> <td></td> </tr> </table>	勤め先・業主などの名称		事業の内容		<p>13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</p> <p>・仕事をしている事業所(本社・支店・営業所・工場・商店など)の名称を書いてください(官公庁は課名まで)</p> <p>・その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください</p> <p>・労働者派遣事業所の派遣社員は派遣先について書いてください</p> <table border="1" data-bbox="854 184 1442 527"> <tr> <td>勤め先・業主などの名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業の内容</td> <td></td> </tr> </table>	勤め先・業主などの名称		事業の内容		<p>13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</p> <p>・仕事をしている事業所(本社・支店・営業所・工場・商店など)の名称を書いてください(官公庁は課名まで)</p> <p>・その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください</p> <table border="1" data-bbox="1495 348 2053 541"> <tr> <td>勤め先・業主などの名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業の内容</td> <td></td> </tr> </table>	勤め先・業主などの名称		事業の内容		<p>【変更点】</p> <p>① 記入欄のレイアウト変更</p> <p>【変更理由】</p> <p>① OCRの読取精度改善のため</p>
勤め先・業主などの名称															
事業の内容															
勤め先・業主などの名称															
事業の内容															
勤め先・業主などの名称															
事業の内容															
14 本人の仕事の内容															
<p>11 本人の仕事の内容</p> <p>・本人が実際にしている主な仕事の内容をくわしく書いてください</p>	<p>14 本人の仕事の内容</p> <p>・本人が実際にしている主な仕事の内容をくわしく書いてください</p>	<p>14 本人の仕事の内容</p> <p>・本人が実際にしている主な仕事の内容をくわしく書いてください</p>	<p>【変更点】</p> <p>① 記入欄のレイアウト変更</p> <p>【変更理由】</p> <p>① OCRの読取精度改善のため</p>												
住宅の建て方															
<p>(3) 住宅の建て方</p> <p>一戸建 長屋建(テラスハウスを含む) 共同住宅 その他</p> 	<p>(3) 住宅の建て方</p> <p>一戸建 長屋建(テラスハウスを含む) 共同住宅 その他</p> 	<p>住宅の建て方</p> <p>1 一戸建 2 長屋建(テラスハウスを含む) 3 共同住宅 4 その他</p> <p>この世帯の住宅がある階</p> <p>建物全体の階数</p> 	<p>【変更点】</p> <p>① 世帯記入欄から調査員記入欄へ</p> <p>【変更理由】</p> <p>① 住宅・土地調査でも調査員記入欄としており、記入状況を改善するため</p>												

平成17年国勢調査	平成22年国勢調査	平成27年国勢調査第3次試験調査(案)																																	
世帯の種類																																			
<p>世帯の種類</p> <table border="1"> <tr> <td>一般の世帯</td> <td>一人世帯 (会社等の専業主婦の同居者を含む)</td> <td>学校の学生寮・寄宿舎の学生・生徒</td> <td>病院・療養所の入院者</td> <td>老人ホーム等の社会施設の入所者</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>	一般の世帯	一人世帯 (会社等の専業主婦の同居者を含む)	学校の学生寮・寄宿舎の学生・生徒	病院・療養所の入院者	老人ホーム等の社会施設の入所者	その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<p>世帯の種類</p> <table border="1"> <tr> <td>一般世帯 (一人世帯、会社等の専業主婦の同居者を含む)</td> <td>学校の寮・寄宿舎の学生・生徒</td> <td>病院・療養所の入院者</td> <td>老人ホーム等の社会施設の入所者</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>	一般世帯 (一人世帯、会社等の専業主婦の同居者を含む)	学校の寮・寄宿舎の学生・生徒	病院・療養所の入院者	老人ホーム等の社会施設の入所者	その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<p>世帯の種類</p> <table border="1"> <tr> <td>一般世帯 (一人世帯、会社等の専業主婦の同居者を含む)</td> <td>学校の寮・寄宿舎の学生・生徒</td> <td>病院・療養所の入院者</td> <td>老人ホーム等の社会施設の入所者</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>	一般世帯 (一人世帯、会社等の専業主婦の同居者を含む)	学校の寮・寄宿舎の学生・生徒	病院・療養所の入院者	老人ホーム等の社会施設の入所者	その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	○変更なし
一般の世帯	一人世帯 (会社等の専業主婦の同居者を含む)	学校の学生寮・寄宿舎の学生・生徒	病院・療養所の入院者	老人ホーム等の社会施設の入所者	その他																														
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																														
一般世帯 (一人世帯、会社等の専業主婦の同居者を含む)	学校の寮・寄宿舎の学生・生徒	病院・療養所の入院者	老人ホーム等の社会施設の入所者	その他																															
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																															
一般世帯 (一人世帯、会社等の専業主婦の同居者を含む)	学校の寮・寄宿舎の学生・生徒	病院・療養所の入院者	老人ホーム等の社会施設の入所者	その他																															
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																															
住宅の床面積の合計																																			
<p>(4) 住宅の床面積の合計(延べ面積)</p> <p>(小数点以下は四捨五入)</p> <p>住宅の床面積の合計(居室の床面積のほか、玄関・台所・トイレ・浴室・廊下・押し入れなどを含む)を書いてください</p> <p>営業用の部分及び他の世帯が使っている部分は除いてください</p> <p>千 百 十 一 坪</p> <p>平方メートル</p>	<p>(4) 住宅の床面積の合計(延べ面積)</p> <table border="1"> <tr> <td>20m未満</td> <td>20~30m未満</td> <td>30~40m未満</td> <td>40~50m未満</td> <td>50~60m未満</td> <td>60~70m未満</td> <td>70~80m未満</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>80~90m未満</td> <td>90~100m未満</td> <td>100~120m未満</td> <td>120~150m未満</td> <td>150~200m未満</td> <td>200~250m未満</td> <td>250m以上</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table> <p>居室のほか、玄関・台所・トイレ・浴室・廊下・押し入れなどの床面積も含めます</p> <p>営業用の部分及び他の世帯の使用部分は除いてください</p>	20m未満	20~30m未満	30~40m未満	40~50m未満	50~60m未満	60~70m未満	70~80m未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	80~90m未満	90~100m未満	100~120m未満	120~150m未満	150~200m未満	200~250m未満	250m以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<p>_____</p>	<p>【変更点】</p> <p>① 削除</p> <p>【変更理由】</p> <p>① 東日本大震災対応による調査事項(※)追加に伴う記入者負担の軽減のため ※「現在の場所に住んでいる期間」と「5年前にはどこに住んでいましたか」</p> <p>② 初めて全国展開を実施する予定のインターネット調査において、インターネット回答の途中放棄を軽減するため (住宅の床面積の合計は記入状況が最も悪い)</p>				
20m未満	20~30m未満	30~40m未満	40~50m未満	50~60m未満	60~70m未満	70~80m未満																													
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																													
80~90m未満	90~100m未満	100~120m未満	120~150m未満	150~200m未満	200~250m未満	250m以上																													
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																													
教育																																			
<p>_____</p>	<p>8 教育</p> <p>現在、学校に在学しているかどうかについて記入したうえで矢印に従って記入してください</p> <p>在学中の人はその学校について、卒業の人は最終卒業学校(中途退学した人はその前の卒業学校)について記入してください</p> <p>専修学校・各種学校に在学中又は卒業の人は「調査票の記入のしかた」の9ページを参照して記入してください</p> <table border="1"> <tr> <td>小学</td> <td>高校</td> <td>幼稚園</td> <td>保育園</td> </tr> <tr> <td>中学</td> <td>旧中</td> <td>幼稚園</td> <td>保育所</td> </tr> <tr> <td>短大</td> <td>大学</td> <td>乳児</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高専</td> <td>大学院</td> <td>その他</td> <td></td> </tr> </table> <p>在学中 卒業 未就学</p>	小学	高校	幼稚園	保育園	中学	旧中	幼稚園	保育所	短大	大学	乳児		高専	大学院	その他		<p>_____</p>	<p>●大規模調査年の調査事項</p>																
小学	高校	幼稚園	保育園																																
中学	旧中	幼稚園	保育所																																
短大	大学	乳児																																	
高専	大学院	その他																																	

平成17年国勢調査	平成22年国勢調査	平成27年国勢調査第3次試験調査(案)																				
従業地又は通学地までの利用交通手段																						
<p>_____</p>	<table border="1" data-bbox="869 195 1409 380"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;"> 従業地又は通学地 までの利用交通手段 <small>•二つ以上の交通手段を利用 している場合は該当するもの すべてに記入してください</small> </td> <td>徒歩のみ</td> <td>鉄道 電車</td> <td>乗合 バス</td> <td>勤め先・ 学校の バス</td> </tr> <tr> <td>自家 用車</td> <td>ハイヤー タクシー</td> <td>オート バイ</td> <td>自転車 その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>	従業地又は通学地 までの利用交通手段 <small>•二つ以上の交通手段を利用 している場合は該当するもの すべてに記入してください</small>	徒歩のみ	鉄道 電車	乗合 バス	勤め先・ 学校の バス	自家 用車	ハイヤー タクシー	オート バイ	自転車 その他		○	○	○	○		○	○	○	○	<p>_____</p>	<p>●大規模調査年の調査事項</p>
従業地又は通学地 までの利用交通手段 <small>•二つ以上の交通手段を利用 している場合は該当するもの すべてに記入してください</small>	徒歩のみ		鉄道 電車	乗合 バス	勤め先・ 学校の バス																	
	自家 用車	ハイヤー タクシー	オート バイ	自転車 その他																		
	○	○	○	○																		
	○	○	○	○																		
就業時間																						
<table border="1" data-bbox="195 695 780 825"> <tr> <td> 7 週間に仕事をした時間 <small>・9月24日から30日までの1週間に 実際に仕事(副業・内職などを含む) をした時間の合計を書いてください</small> </td> <td style="text-align: center;">    時間 <small>(30分以上は切り上げ) (30分未満は切り捨て)</small> </td> </tr> </table>	7 週間に仕事をした時間 <small>・9月24日から30日までの1週間に 実際に仕事(副業・内職などを含む) をした時間の合計を書いてください</small>	   時間 <small>(30分以上は切り上げ) (30分未満は切り捨て)</small>	<p>_____</p>	<p>_____</p>	<p>×平成22年から削除</p>																	
7 週間に仕事をした時間 <small>・9月24日から30日までの1週間に 実際に仕事(副業・内職などを含む) をした時間の合計を書いてください</small>	   時間 <small>(30分以上は切り上げ) (30分未満は切り捨て)</small>																					

平成12年国勢調査	平成22年国勢調査（案）	備 考
<p>3 1週間に仕事をした時間</p> <p>1週間に仕事をした時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 9月24日から30日までの1週間に実際に仕事（副業・内職などを含む）をした時間の合計を書いてください 30分以上は切り上げ 30分未満は切り捨てて書いてください <p style="text-align: right;">* . : 時間</p>	<p style="text-align: center;">_____</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「就業時間」は、「勤めか自営かの別」の「常雇」・「臨時雇」と合せて、雇用者の正規・非正規の就業形態を把握するために、平成12年国勢調査において調査事項として追加した。 しかしながら、雇用者の正規・非正規のとりえ方については、他の統計調査における経験から、「正規の職員・従業員」、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「パート・アルバイト」などの区分が分析の上で有用であることが明らかになってきた。 このことから、雇用者の正規・非正規の就業形態については、「常雇」・「臨時雇」に代え、「雇用形態」とすることにより把握することとし、「常雇」・「臨時雇」と組み合わせて利用されていた「就業時間」を廃止する。 なお、「就業時間」については、個人・世帯を対象とする労働力調査や就業構造基本調査、事業所・企業を対象とする毎月勤労統計調査や賃金構造基本統計調査において把握されており、統計情報の代替性が確保されている。
<p>4 従業地又は通学地</p> <p>従業地又は通学地</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください 他の市区町村の場合は その都道府県・市区町村名(13大都市の場合は区名まで)も書いてください 13大都市とは 東京都区部と札幌・仙台・千葉・横浜・川崎・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・北九州・福岡の各市をいいます <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>自宅(他市区町村を含む) 同じ市区町村 他の市区町村</p> <p>↓ ↓ ↓</p> <p>13欄へ 12欄へ (所在地を記入)</p> <p>都道府県</p> <p>市郡支庁</p> <p>区町村</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○「大都市用調査票」の選択肢 ⇒「自宅」、「同じ区」、「他の区・市町村」</p> <p>○「一般地域用調査票」の選択肢 ⇒「自宅」、「同じ市町村」、「他の市区町村」</p> </div>	<p>10 従業地又は通学地</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じ市内の他の区に通勤・通学している場合は 他の区・市町村に記入してください 他の区・市町村の場合は その都道府県・市区町村名(東京都区部と政令指定都市の場合は区名まで)も書いてください 仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください <div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>自宅(住み込みを含む) 同じ区・市町村 他の区・市町村</p> <p>↓ ↓ ↓</p> <p>12欄へ (所在地を左つめて記入)</p> <p>都道府県</p> <p>市郡支庁</p> <p>区町村</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> これまでの国勢調査では、大都市に居住する者については、大都市の区間移動を把握するため、「一般地域用調査票」とは別に「大都市用調査票」を用意していたが、平成22年国勢調査においては、調査の効率的な実施の観点から、選択肢を共通化し、調査票の統合を図る。

平成12年国勢調査	平成22年国勢調査（案）	備 考																																				
<p>5 勤めか自営かの別</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">勤めか 自営かの別</td> <td>雇われている人</td> <td>会社などの役員</td> </tr> <tr> <td>・臨時雇とは 日々又は1年以内の期間を定めて雇われている場合をいいます</td> <td>常雇</td> <td>臨時雇</td> <td><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>・自営業主とは 個人で事業を営んでいる人(農家などを含む)や自由業の人をいいます</td> <td>自営業主</td> <td>雇人</td> <td>家族 家庭内の従業者 賃仕事</td> </tr> <tr> <td></td> <td>雇人</td> <td>あり</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>	勤めか 自営かの別		雇われている人	会社などの役員	・臨時雇とは 日々又は1年以内の期間を定めて雇われている場合をいいます	常雇	臨時雇	<input type="radio"/>	・自営業主とは 個人で事業を営んでいる人(農家などを含む)や自由業の人をいいます	自営業主	雇人	家族 家庭内の従業者 賃仕事		雇人	あり	なし		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<p>12 勤めか 自営かの別</p> <p>雇われている人</p> <p>正規の職員・従業員</p> <p>労働者派遣事業所の派遣社員</p> <p>パート・アルバイト・その他</p>	<p>○ 派遣労働者など正規・非正規の雇用者の状況を的確に把握するため、「勤めか自営かの別」の「雇用者」の選択肢を変更する。</p>																
勤めか 自営かの別		雇われている人	会社などの役員																																			
・臨時雇とは 日々又は1年以内の期間を定めて雇われている場合をいいます	常雇	臨時雇	<input type="radio"/>																																			
・自営業主とは 個人で事業を営んでいる人(農家などを含む)や自由業の人をいいます	自営業主	雇人	家族 家庭内の従業者 賃仕事																																			
	雇人	あり	なし																																			
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																																			
<p>6 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</td> <td colspan="2">「調査票の記入のしかた」</td> </tr> <tr> <td>・仕事をしている事業所(本社・本店 支社・支店 営業所 工場 商店などの名称(官公庁の場合は課名まで)を書いてください)</td> <td>勤め先・業主などの名称</td> <td colspan="2" rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください</td> <td>事業の内容</td> </tr> </table>	13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容		「調査票の記入のしかた」		・仕事をしている事業所(本社・本店 支社・支店 営業所 工場 商店などの名称(官公庁の場合は課名まで)を書いてください)	勤め先・業主などの名称			・その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください	事業の内容	<p>13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</p> <p>「調査票の記入のしかた」</p> <p>・仕事をしている事業所(本社・本店 支社・支店 営業所 工場 商店などの名称(官公庁の場合は課名まで)を書いてください)</p> <p>勤め先・業主などの名称</p> <p>・その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください</p> <p>・労働者派遣事業所の派遣社員は 派遣先の状況について書いてください</p> <p>事業の内容</p>	<p>○ 労働者派遣事業所の派遣社員の派遣先産業を把握するため、記入方法の説明を変更する。</p>																										
13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容		「調査票の記入のしかた」																																				
・仕事をしている事業所(本社・本店 支社・支店 営業所 工場 商店などの名称(官公庁の場合は課名まで)を書いてください)	勤め先・業主などの名称																																					
・その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください	事業の内容																																					
<p>7 家計の収入の種類</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">家計の収入の種類</td> <td colspan="7">事業収入</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・生計を維持するための世帯全体の収入の種類について記入してください</td> <td>賃金・給料</td> <td>事業収入</td> <td>その他の収入</td> <td>内職収入</td> <td>恩給・年金</td> <td>仕送り</td> <td>その他の収入</td> </tr> <tr> <td>・主なものを一つだけ記入</td> <td>→</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>・主なものを以外で 該当するものすべてに記入</td> <td>→</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>	家計の収入の種類		事業収入							・生計を維持するための世帯全体の収入の種類について記入してください		賃金・給料	事業収入	その他の収入	内職収入	恩給・年金	仕送り	その他の収入	・主なものを一つだけ記入	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・主なものを以外で 該当するものすべてに記入	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<p>_____</p>	<p>○ 「家計の収入の種類」は、昭和35年国勢調査において、世帯の収入源の多様化に伴う集計の充実を図るために追加されたものである。しかし、現在では、家計調査、全国消費実態調査、就業構造基本調査など、世帯の収入や個人の仕事からの収入などを把握する統計が整備されている。これらの統計によれば、高齢者の生活実態の分析など、収入に関連する様々な目的の分析が可能である。</p> <p>○ また、各府省及び都道府県・市町村における当該調査事項の利用状況は、他の調査事項と比べて低くなっている。</p> <p>○ さらに、この調査事項については、「記入したくない」と考える世帯の割合が極めて高くなっており、世帯の忌避感が他の回答に対して影響を及ぼすおそれもある</p> <p>○ このようなことから、全数調査である国勢調査において当該調査事項を把握する必要性は薄くなっているものと考えられることから廃止する。</p>
家計の収入の種類		事業収入																																				
・生計を維持するための世帯全体の収入の種類について記入してください		賃金・給料	事業収入	その他の収入	内職収入	恩給・年金	仕送り	その他の収入																														
・主なものを一つだけ記入	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																														
・主なものを以外で 該当するものすべてに記入	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																														

平成12年国勢調査	平成22年国勢調査（案）	備 考																																
<p>8 住宅の床面積の合計</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>住宅の床面積の合計（延べ面積）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室の床面積のほか その住宅に含まれる 玄関・台所・便所・浴室・廊下・押し入れ なども含めます ・営業用の部分は除いてください ・小数点以下は 四捨五入してください <div style="text-align: center;">  <p>平方 メートル</p> <p>又は</p> <p>坪</p> </div> </div>	<p>(4) 住宅の床面積の合計 （延べ面積）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;">20 ㎡ 未満</td> <td style="width: 12.5%;">20~ 30㎡ 未満</td> <td style="width: 12.5%;">30~ 40㎡ 未満</td> <td style="width: 12.5%;">40~ 50㎡ 未満</td> <td style="width: 12.5%;">50~ 60㎡ 未満</td> <td style="width: 12.5%;">60~ 70㎡ 未満</td> <td style="width: 12.5%;">70~ 80㎡ 未満</td> </tr> <tr> <td>・住宅の床面積の合計（居室の床面積 のほか 玄関・台所・トイレ・浴室・ 廊下・押し入れなどを含む）を記入 してください</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>・営業用の部分及び他の世帯が使って いる部分は除いてください</td> <td>80~ 90㎡ 未満</td> <td>90~ 100㎡ 未満</td> <td>100~ 120㎡ 未満</td> <td>120~ 150㎡ 未満</td> <td>150~ 200㎡ 未満</td> <td>200~ 250㎡ 未満</td> <td>250 ㎡ 以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>		20 ㎡ 未満	20~ 30㎡ 未満	30~ 40㎡ 未満	40~ 50㎡ 未満	50~ 60㎡ 未満	60~ 70㎡ 未満	70~ 80㎡ 未満	・住宅の床面積の合計（居室の床面積 のほか 玄関・台所・トイレ・浴室・ 廊下・押し入れなどを含む）を記入 してください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・営業用の部分及び他の世帯が使って いる部分は除いてください	80~ 90㎡ 未満	90~ 100㎡ 未満	100~ 120㎡ 未満	120~ 150㎡ 未満	150~ 200㎡ 未満	200~ 250㎡ 未満	250 ㎡ 以上		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「住宅の床面積の合計」は、調査票の書き方で分かりにくいと回答する世帯の割合が高い調査事項の一つである。この理由としては、世帯が住宅の床面積の合計を正確に把握していないことによるものと考えられる。 ○ 実数記入方式及び選択肢記入方式について記入状況を検証したところ、「床面積がわからない」とする割合が実数記入方式のほうが高かったことなどから、選択肢記入方式に変更する。 ○ なお、選択肢は、利用ニーズに考慮した詳細な区分とする。
	20 ㎡ 未満	20~ 30㎡ 未満	30~ 40㎡ 未満	40~ 50㎡ 未満	50~ 60㎡ 未満	60~ 70㎡ 未満	70~ 80㎡ 未満																											
・住宅の床面積の合計（居室の床面積 のほか 玄関・台所・トイレ・浴室・ 廊下・押し入れなどを含む）を記入 してください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																											
・営業用の部分及び他の世帯が使って いる部分は除いてください	80~ 90㎡ 未満	90~ 100㎡ 未満	100~ 120㎡ 未満	120~ 150㎡ 未満	150~ 200㎡ 未満	200~ 250㎡ 未満	250 ㎡ 以上																											
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																											

平成12年国勢調査

平成22年国勢調査（案）

備 考

平成22年国勢調査第3次試験調査の調査票について

平成12年国勢調査	平成22年国勢調査第3次試験調査	備 考
<p>1 5年前の住居の所在地</p> <div data-bbox="192 302 592 377" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>5年前(平成7年10月1日)にはどこに住んでいましたか</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 平成7年10月1日以後に生まれた人及び現在の場所に5年以上住んでいる人については記入する必要はありません 他の市区町村の場合は、その都道府県・市区町村名(13大都市の場合は区名まで)も書いてください 13大都市とは、東京都区部と札幌・仙台・千葉・横浜・川崎・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・北九州・福岡の各市をいいます <div data-bbox="592 302 889 673"> <p>現在と同じ場所 他(場所) 他(場所) 他(場所) 外国</p> <p>○ ○ ○ ○ ○</p> <p>(所在地を記入)</p> <p>都道府県</p> <p>市郡支庁</p> <p>区町村</p> </div>	<p>7 5年前(平成16年6月12日)にどこに住んでいましたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の場所に「出生時から」又は5年以上住んでいる人については記入する必要はありません 5年前に同じ市内の他の区に住んでいた場合は、他の区・市町村に記入してください 同じ区・市町村内の他の場所又は他の区・市町村の場合はその都道府県・市区町村名(東京都区部と政令指定都市の場合は区名まで)も書いてください 平成16年6月12日以後に生まれた人については生まれた場所(ふだん母親が住んでいた場所)を記入してください <div data-bbox="963 302 1329 673"> <p>現在と同じ場所 他(場所) 他(場所) 他(場所) 外国</p> <p>○ ○ ○ ○ ○</p> <p>(所在地を左つめて記入)</p> <p>都道府県</p> <p>市郡支庁</p> <p>区町村</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> これまでの国勢調査では、大都市に居住する者については、大都市の区間移動を把握するため、「大都市用調査票」と「一般地域用調査票」の2種類を用意していたが、平成22年国勢調査においては、調査票の統合(経費の合理化)を図る観点から、選択肢を統合する計画である。第2次試験調査では、選択肢の統合による記入不備の検証を行ったところ、特に問題はなかったが、全国を対象とする第3次試験調査において、最終的な検証を行う。 5歳未満の者の人口移動の把握のみならず、出生を機会に発生する人口移動を把握するという政策・研究等の利用ニーズを踏まえ、5歳未満の者の記入の仕方を変更する。
<p>2 教育</p> <div data-bbox="192 915 363 962" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>教育</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 現在、学校に在学しているかどうかについて記入したうえで、矢印に従って記入してください 在学中の人はその学校、卒業の人は最終卒業学校(中途退学した人はその前の卒業学校)について記入してください <div data-bbox="592 915 889 1183"> <p>在学中 卒業 未就学</p> <p>○ ○ ○</p> <p>小学 高校 幼稚園 保育園 保育所</p> <p>中学 旧中</p> <p>短大 大学 乳児 その他</p> <p>高専 大学院</p> </div>	<p>8 教育</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在、学校に在学しているかどうかについて記入したうえで、矢印に従って記入してください 在学中の人はその学校、卒業の人は最終卒業学校(中途退学した人はその前の卒業学校)について記入してください 各種学校・専修学校に在学中、又は卒業の人は別にお配りした「調査票の記入のしかた」を参照して記入してください <div data-bbox="963 915 1329 1264"> <p>在学中 卒業 未就学</p> <p>○ ○ ○</p> <p>小学 高校 幼稚園 保育園 保育所</p> <p>中学 旧中</p> <p>短大 大学 乳児 その他</p> <p>高専 大学院</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 各種学校・専修学校は、入学資格により学校区分が異なるため、これらの学校の通学者・卒業者の正確な記入を確保するため、「調査票の記入のしかた」を参照する旨の記述を追加する。
<p>3 1週間に仕事をした時間</p>		

平成12年国勢調査		平成22年国勢調査第3次試験調査	備 考
<p>1週間に仕事をした時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 9月24日から30日までの1週間に 実際に仕事(副業・内職などを含む)をした時間の合計を書いてください 30分以上は切り上げ 30分未満は切り捨てて書いてください 	<p>□・ □・ □ 時間</p>	<p>_____</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「就業時間」は、「勤めか自営かの別」の「常雇」・「臨時雇」と合せて、雇用者の正規・非正規の就業形態を把握するために、平成12年国勢調査において調査項目として追加した。 ○ しかしながら、雇用者の正規・非正規については、規制緩和の推進などの制度の見直しに伴い、「常雇」・「臨時雇」の区分が過度期的な状況となっている一方、「勤め先での呼称」による区分が統計として定着しつつある。 ○ このことから、雇用者の正規・非正規の就業形態については、「常雇」・「臨時雇」に代え、「勤め先での呼称」とすることにより把握することとし、「常雇」・「臨時雇」と組み合わせて利用されていた「就業時間」を廃止する。

平成12年国勢調査	平成22年国勢調査第3次試験調査	備 考
<p>4 従業地又は通学地</p> <p>従業地又は通学地</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください 他の市区町村の場合は その都道府県市区町村名(13大都市の場合は区名まで)も書いてください 13大都市とは 東京都区部と札幌・仙台・千葉・横浜・川崎・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・北九州・福岡の各市をいいます 	<p>10 従業地又は通学地</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じ市内の他の区に通勤・通学している場合は 他の区・市町村 に記入してください 同じ区・市町村 又は他の区・市町村の場合は その都道府県・市区町村名(東京都区部と政令指定都市の場合は区名まで)も書いてください 仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください 	<p>○ これまでの国勢調査では、大都市に居住する者については、大都市の区間移動を把握するため、「大都市用調査票」と「一般地域用調査票」の2種類を用意していたが、平成22年国勢調査においては、調査票の統合（経費の合理化）を図る観点から、選択肢を統合する計画である。第2次試験調査では、選択肢の統合による記入不備の検証を行ったところ、特に問題はなかったが、全国を対象とする第3次試験調査において、最終的な検証を行う。</p>
<p>5 勤めか自営かの別</p> <p>勤めか 自営かの別</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨時雇とは 日々又は1年以内の期間を定めて雇われている場合をいいます 自営業主とは 個人で事業を営んでいる人(農家などを含む)や自由業の人をいいます 	<p>12 勤めか 自営かの別</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働者派遣事業所の派遣社員とは 労働者派遣法に基づいて働いている人をいいます パート・アルバイト・その他には 契約社員 嘱託なども含めます 自営業主とは 個人で事業を営んでいる人(農家などを含む)や自由業の人をいいます 	<p>○ 派遣労働者など正規・非正規の雇用者の状況を的確に把握するため、「勤めか自営かの別」の「雇用者」の選択肢を変更する。</p>
<p>6 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</p> <p>13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事をしている事業所(本社・本店 支社・支店 営業所 工場 商店など)の名称(官公庁の場合は課名まで)を書いてください その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください 	<p>13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事をしている事業所(本社・本店 支社・支店 営業所 工場 商店など)の名称(官公庁の場合は課名まで)を書いてください その事業所で主に営まれている事業の内容をくわしく書いてください 労働者派遣事業所の派遣社員は派遣先の状況について書いてください 	<p>○ 労働者派遣事業所の派遣社員の派遣先産業を把握するため、記入方法の説明を変更する。</p>

平成12年国勢調査	平成22年国勢調査第3次試験調査	備考																								
<p>7 家計の収入の種類</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>家計の収入の種類</p> <p>・生計を維持するための世帯全体の収入の種類について記入してください</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">賃金・給料</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">事業収入 （農業収入）</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">その他の 事業収入</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">内職収入</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">恩給・年金</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">仕送り</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">その他の収入</td> </tr> <tr> <td>・主なものを一つだけ記入</td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>・主なもの以外で該当するものすべてに記入</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> </div>		賃金・給料	事業収入 （農業収入）	その他の 事業収入	内職収入	恩給・年金	仕送り	その他の収入	・主なものを一つだけ記入	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・主なもの以外で該当するものすべてに記入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当該調査項目は、昭和35年国勢調査において、収入源の多様化に伴う世帯集計の充実を図るために追加されたものであるが、その後の産業構造や就業形態の変化により、最近では、「賃金・給料」の割合が6割を超える一方、その他の事業収入の割合は1割に満たない状況となっている。また、人口の高齢化に伴い、「恩給・年金」の割合が高くなっているが、当該調査項目だけでは、高齢者の生活の困窮度などの状況について、十分な分析を行うことは難しい。 ○ 一方、収入や消費などの家計の実態を把握する家計調査や全国消費実態調査、家計の収入の種類及び世帯収入額の双方を把握している就業構造基本調査などの結果を用いれば、高齢者の生活などの状況を十分に分析することが可能である。 ○ また、各府省及び都道府県・市町村における当該調査項目の利用状況は、他の調査項目と比べて低くなっている。 ○ このようなことから、全数調査である国勢調査において当該調査項目を把握する必要性は薄くなっているものと考えられることから廃止する。
	賃金・給料	事業収入 （農業収入）	その他の 事業収入	内職収入	恩給・年金	仕送り	その他の収入																			
・主なものを一つだけ記入	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																			
・主なもの以外で該当するものすべてに記入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
<p>8 住宅の床面積の合計</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>住宅の床面積の合計（延べ面積）</p> <p>・居室の床面積のほか その住宅に含まれる玄関・台所・便所・浴室・廊下・押し入れなども含めます</p> <p>・営業用の部分は除いてください</p> <p>・小数点以下は 四捨五入してください</p> <div style="text-align: center;"> <p>平方メートル</p> <p>又は</p> <p>坪</p> </div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(4) 住宅の床面積の合計（延べ面積）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">20 ㎡</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">20~ 30㎡</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">30~ 40㎡</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">40~ 50㎡</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">50~ 60㎡</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">60~ 70㎡</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">70~ 80㎡</td> </tr> <tr> <td>・住宅の床面積の合計（居室の床面積のほか 玄関・台所・トイレ・浴室・廊下・押し入れなどを含む）を記入してください</td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>・営業用の部分及び他の世帯が使っている部分は除いてください</td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="radio"/></td> </tr> </table> </div>		20 ㎡	20~ 30㎡	30~ 40㎡	40~ 50㎡	50~ 60㎡	60~ 70㎡	70~ 80㎡	・住宅の床面積の合計（居室の床面積のほか 玄関・台所・トイレ・浴室・廊下・押し入れなどを含む）を記入してください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・営業用の部分及び他の世帯が使っている部分は除いてください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「住宅の床面積の合計」は、調査票の書き方で分かりにくいと回答する世帯の割合が高い調査項目の一つである。この理由としては、世帯が住宅の床面積の合計を正確に把握していないことによることが考えられる。 ○ 第1次試験調査では、従来の数字記入方式のほか、新たに選択肢記入方式で実施し、それぞれについて検証したところ、記入状況に差異はなかったものの、「床面積がわからない」とする割合は、従来の数字記入方式の方が高かったことから、第3次試験調査では、第2次試験調査と同様、選択肢記入方式に変更する。 ○ なお、選択肢は、結果表章上、最も詳細な区分とする。
	20 ㎡	20~ 30㎡	30~ 40㎡	40~ 50㎡	50~ 60㎡	60~ 70㎡	70~ 80㎡																			
・住宅の床面積の合計（居室の床面積のほか 玄関・台所・トイレ・浴室・廊下・押し入れなどを含む）を記入してください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																			
・営業用の部分及び他の世帯が使っている部分は除いてください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>																			

平成12年国勢調査

平成22年国勢調査第3次試験調査

備考